
令和7年度 日臨技関甲信支部・首都圏支部研修会

「第35回関甲信支部・首都圏支部合同一般検査研修会」開催案内

主 催：(一社)日本臨床衛生検査技師会 関甲信支部

実務担当技師会：長野県臨床検査技師会

【テーマ】「検査結果から病態を読み取ろう」

【日 時】令和8年2月14日(土) 12:30～ 15日(日) 14:25

【場 所】信州大学医学部保健学科棟北校舎(1階 大講義室、2階 実習室)

〒390-8621 長野県松本市旭 3-1-1

【定 員】80名

【受講料】9,000円

【申込方法】日臨技ホームページの会員専用サイト(参加申請)からお申込みください。

参加費は事前参加申し込み時でのクレジット決済となります。

賛助会員は研修会事務局へメールでお申込みください。

【申込期間】令和7年 11月 7日(金)～12月 12日(金)

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

【生涯教育点数】専門教科 30点

認定一般検査技師 認定更新指定研修会申請予定

【日 程】

《1日目》 2月14日(土)

12:00 受付

12:30 開講式／オリエンテーション

12:45～14:45

講演1『RCPC 10代女兒 浮腫み、関節痛を主訴に前医を受診後、
精査・加療のため当院へ転院』

講師：信州大学医学部附属病院 臨床検査部 松本 剛 先生

事例回答者：長野赤十字病院 検査部 小林さくら 先生

日本大学病院 臨床検査部 服部 亮輔 先生

14:55～15:55

講演2『尿検査で診断する難病 ～ファブリー病の病態、治療、at risk者の先制医療～』

講師：信州大学医学部附属病院遺伝子医療研究センター

信州大学医学部附属病院 脳神経内科、リウマチ・膠原病内科 中村 勝哉 先生

16:05～17:20

講演3『尿沈渣検査は“リスクフリー腎生検”になり得るか？

ー非侵襲的検査としての尿沈渣の可能性と限界ー』

講師：新潟医療福祉大学 医療技術学部 臨床技術学科 横山 貴 先生

17:20～17:30

1日目終了 事務連絡

18:45 懇親会

《 2 日目 》 2 月 15 日（日）

8：30 受 付
9：00 オリエンテーション
9：05 尿沈渣・体腔液鏡検実習
12：20 昼休憩
13：05 オリエンテーション
13：10 尿沈渣・体腔液鏡検実習
14：10 閉講式
14：25 2 日目終了

【懇親会の案内】

日 時：令和 8 年 2 月 14 日（土）18：45～21：00

場 所：ゾンネブルーメ (<https://sonnenblumen.jp/>)

参 加 費：5,500 円（当日現金でお支払いください。なるべくお釣りのないようにご用意
お願いいたします。）

定 員：60 名（先着順）

申込方法：研修会事前申込時に懇親会参加の事前設問にて参加の有無を回答してください。

申込締切：令和 7 年 12 月 12 日（金）

懇親会キャンセルのご連絡は令和 8 年 2 月 7 日（土）までに事務局までご連絡ください。

研修会事務局

〒390-8621 長野県旭 3-1-1

信州大学医学部附属病院 臨床検査部 向井 早紀

Tel：0263-37-2801

Emai：wakasaki@shinshu-u.ac.jp

緊急連絡先：申込者へ別途ご連絡いたします

